

A区画

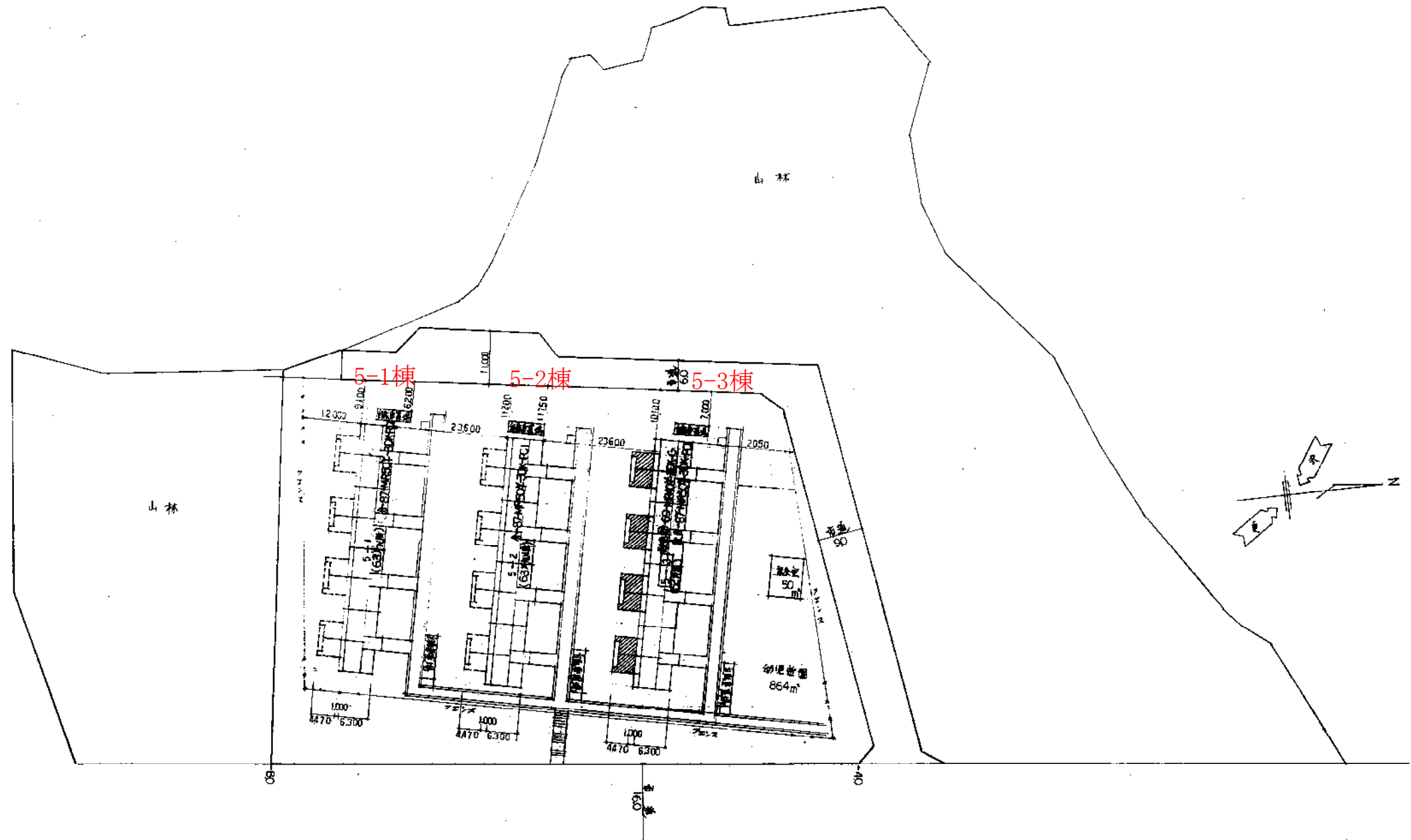
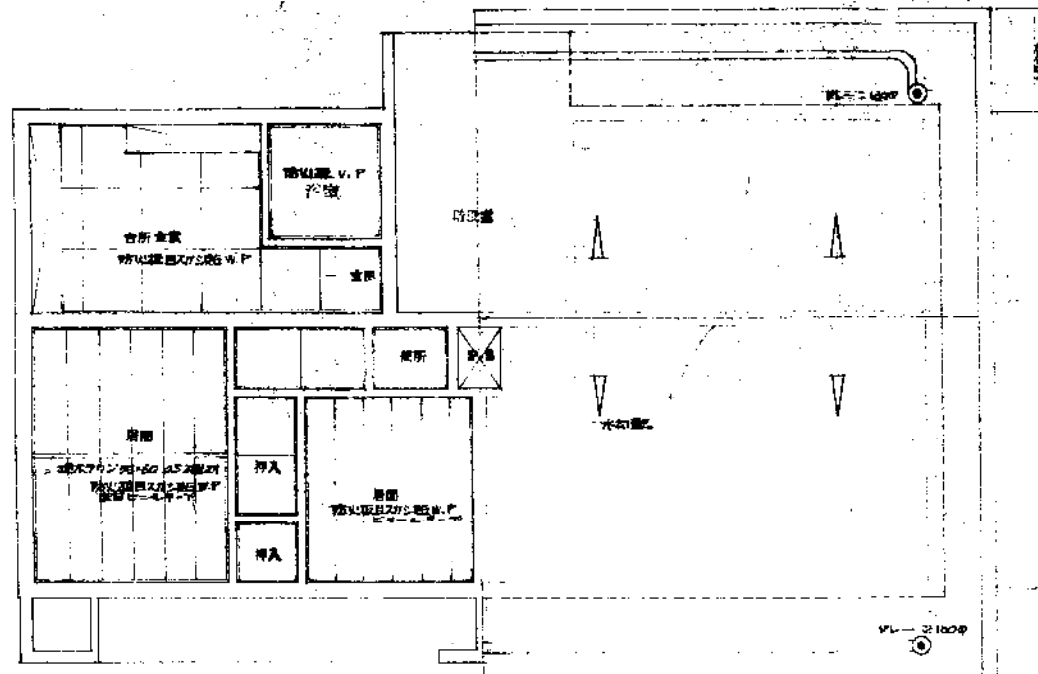


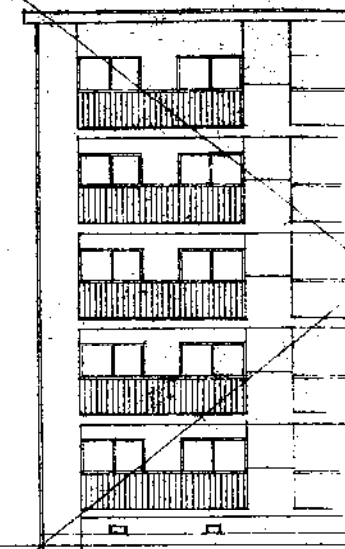
図 説 明 S=1/500

	工事名 5-3 既 住 宅	縮尺 S=1/500	図 号 4/42
	工事主 東京都建設局 第60081号 矢野町	縮尺 S=1/500	図 号 4/42

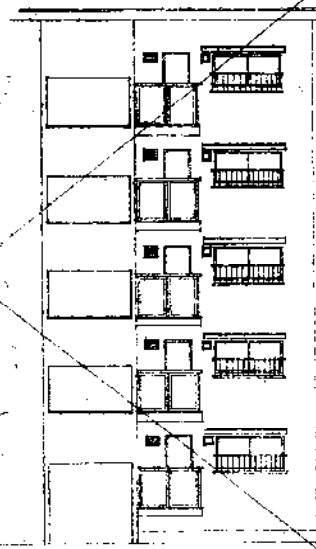


最上階天井伏図 8:150

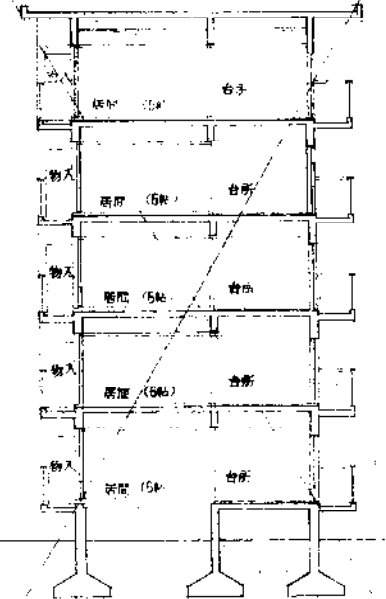
屋根伏図 8:50



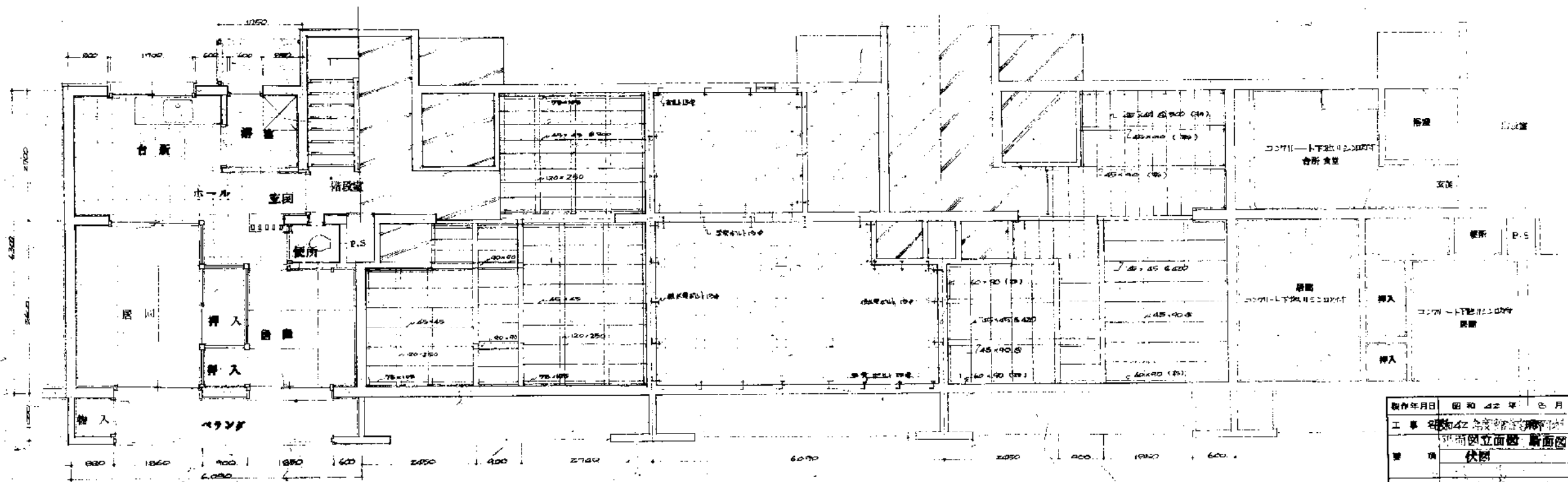
南立面図 8:50



北立面図 8:50



断面図 8:50



階平面図 8:150

階床伏図 8:150

基礎伏図 8:150

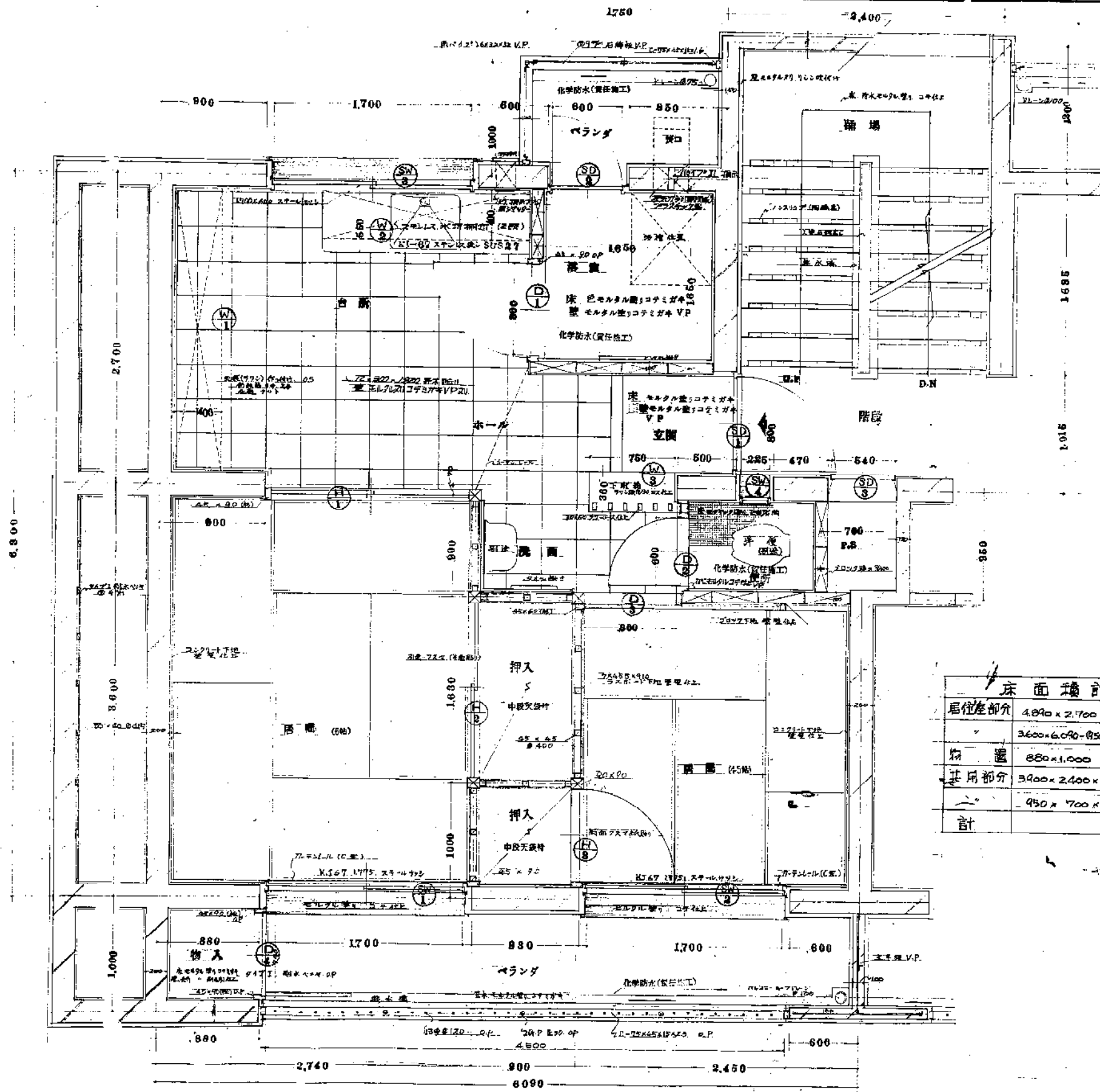
2~5階床伏図 8:150

4階天井伏図 8:150

取付年月日	昭和42年 6月 8日
工事名	昭和42年度住宅建設事業 51号地区立面図 断面図 階平面図
項目	伏図
図面番号	10 枚の内 7 号
製図者	大芬興土木部

【添付資料11 既存住宅図面】

A区画 5-1、5-2棟



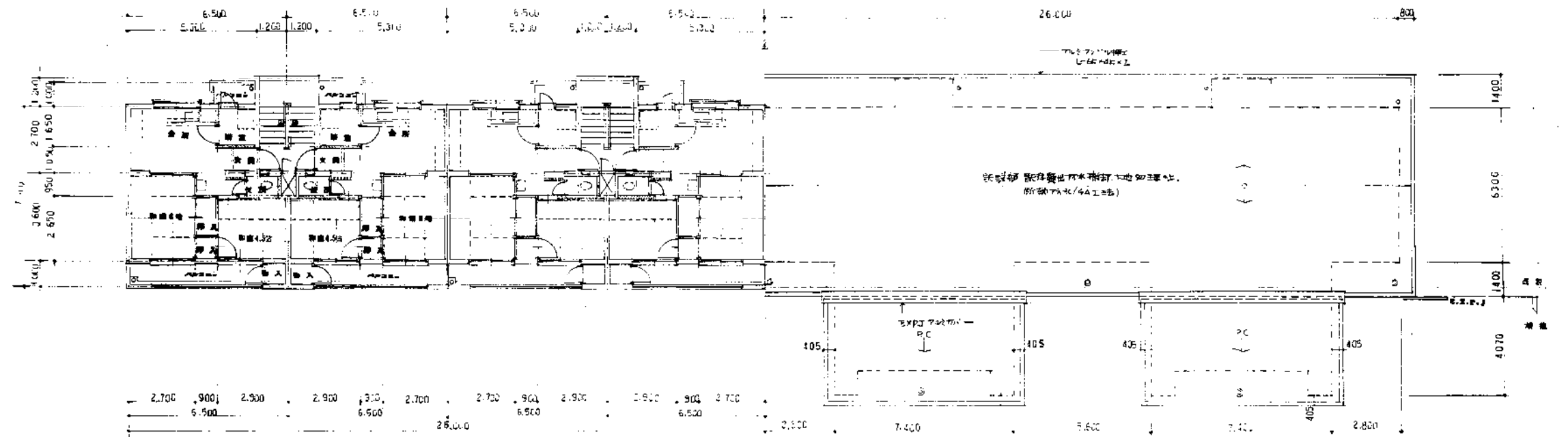
床面積計算表 M²

居住床部分	4,890 x 2,700	13,203
	3,600 x (6,090 - 950 x 2)	21,591.5
物置	880 x 1,000	0.8800
共用部分	3,900 x 2,400 x 1/2	4,680.00
	950 x 700 x 1/2	0.3325
計		40,687.75

昭和44年度東京住宅 団地新築工事
 昭和43年度東京住宅 団地新築工事

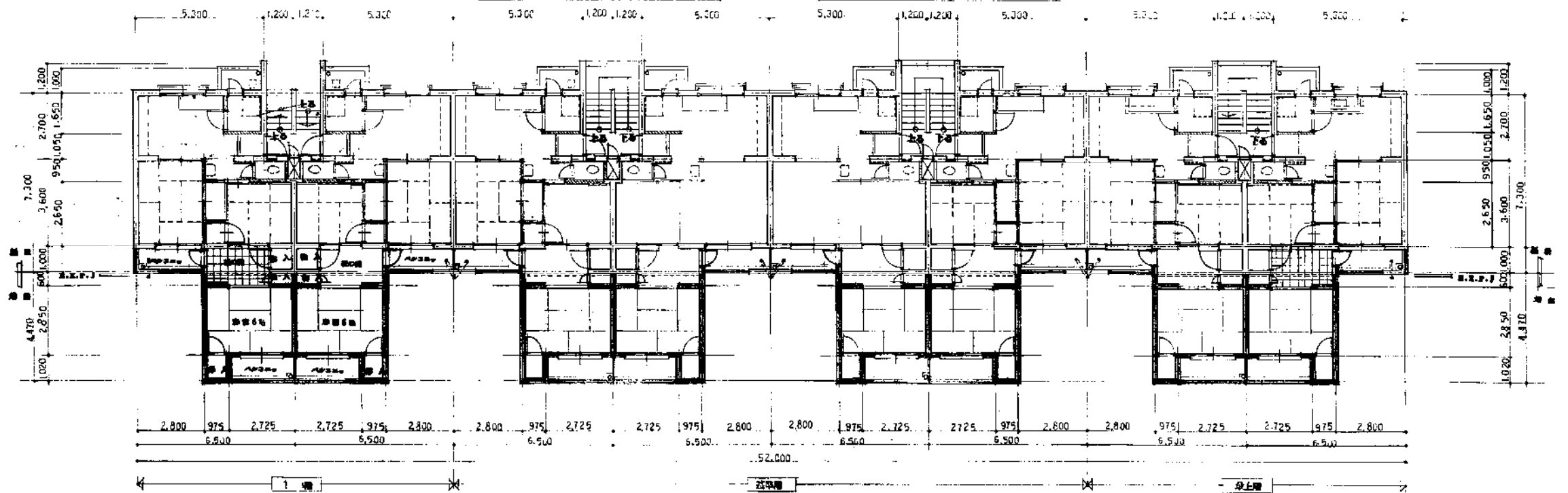
2-R

製作年月日	昭和42年8月
工事名	昭和42年度東京住宅 団地新築工事
図面名	平面詳細図
図面番号	16枚の内 5号
棟印	大分県土木部 建築課



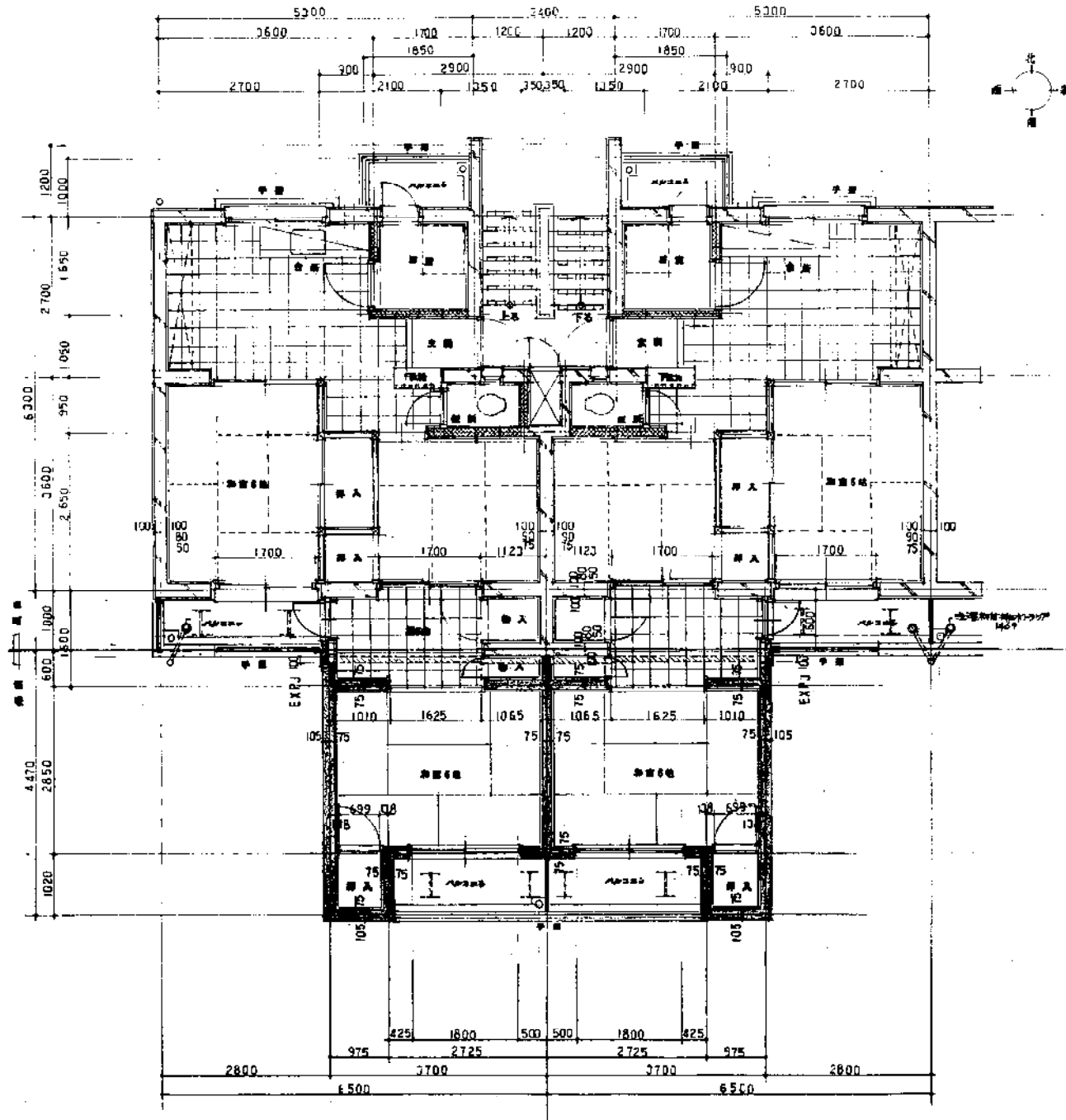
改善前平面図 S=1/100

改善後屋根伏図 S=1/100

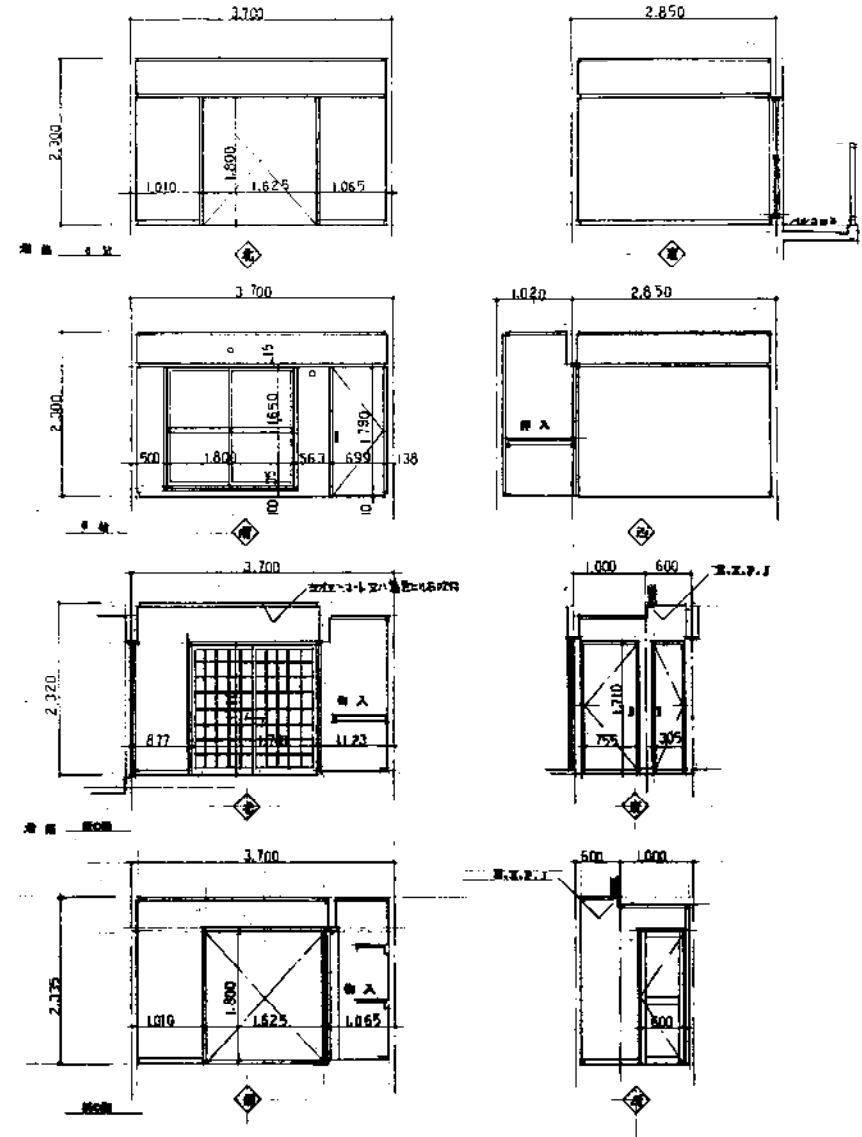


改善後平面図 S=1/100

大分県土木建築部住宅課 02	工事名 昭和62年度 県営分譲住宅5-3棟工事 棟数 1棟 面積 1,000㎡ 1階 建築士登録番号 第6081号 矢野隆興	工事名 S=1/100 平面図・屋根伏図	図 - 4 6 / 42
-------------------	---	----------------------------	-----------------

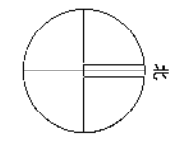
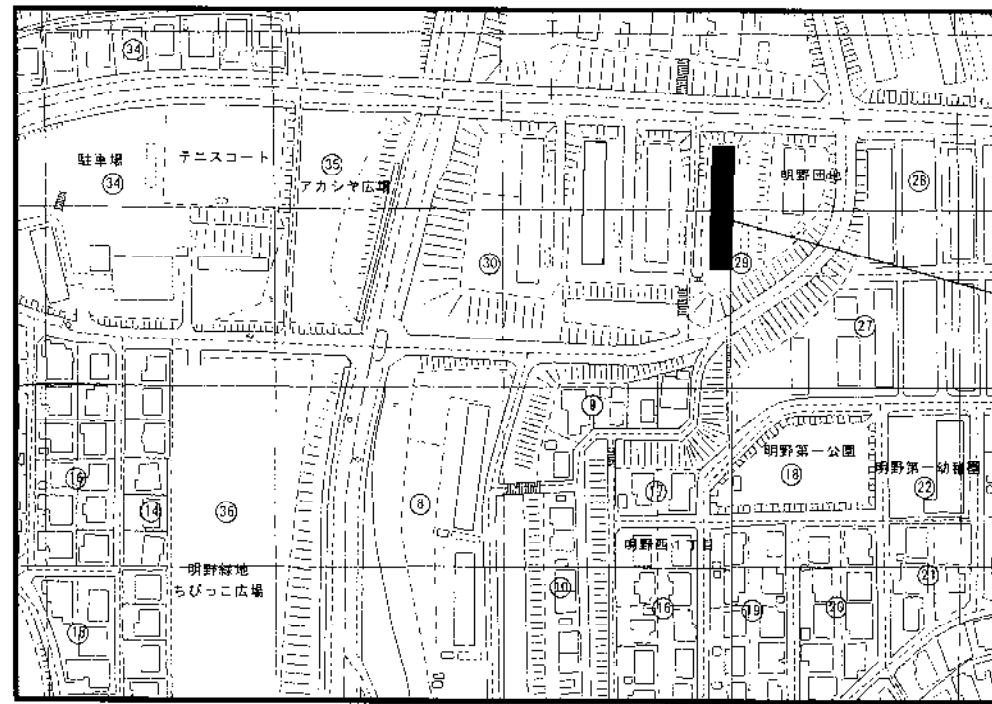


平面詳細図 S=1/50



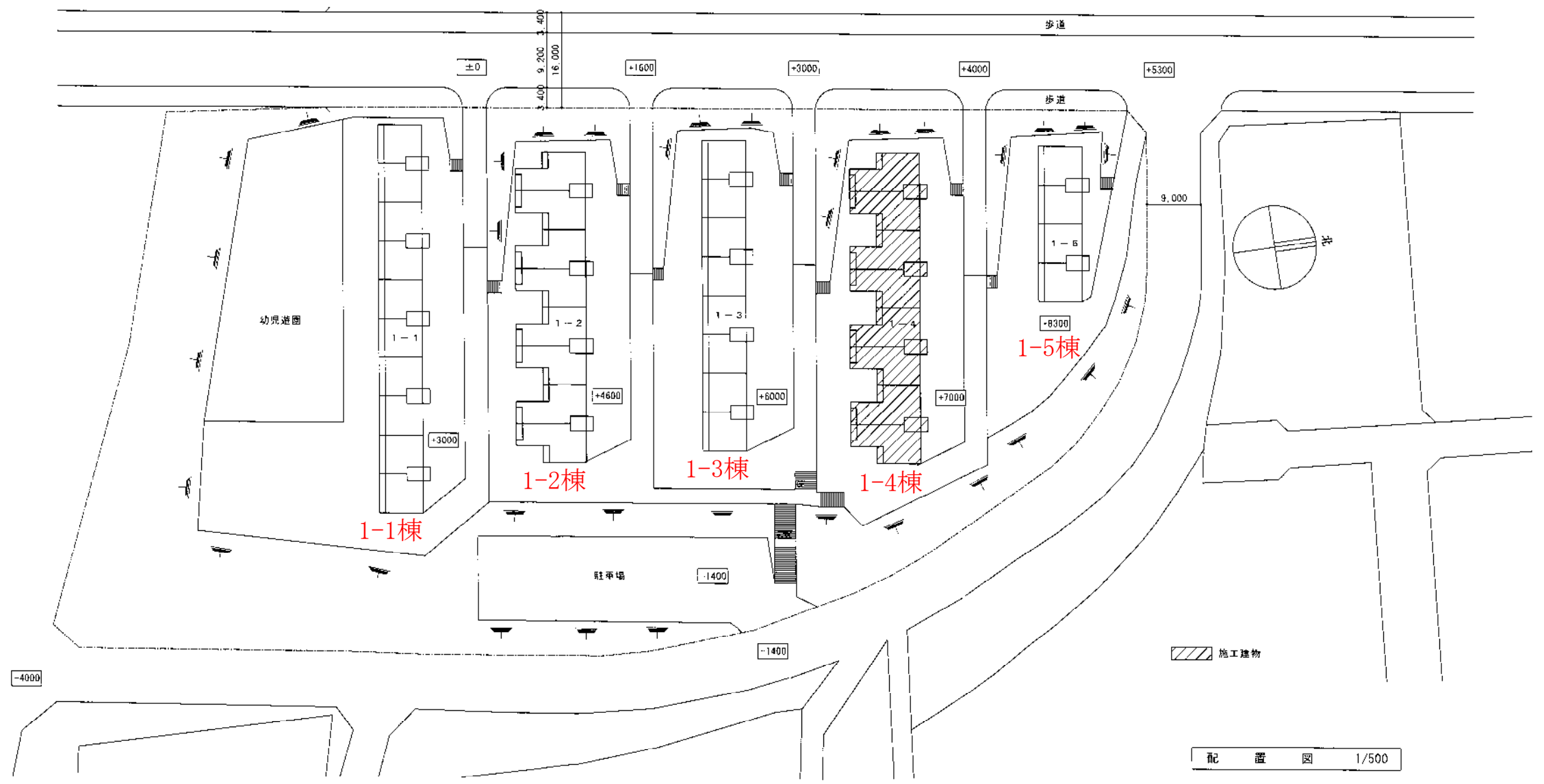
断面展開図 S=1/50

年度 62	図面番号 15	図名 天分県土木建築部住宅課	工事名 昭和62年度 奈良市住宅5-3棟工事	工率名 S=1/50	図番 8-8
天分県土木建築部住宅課			縮尺 1/50	平面詳細図 展開図	8 42



施工場所

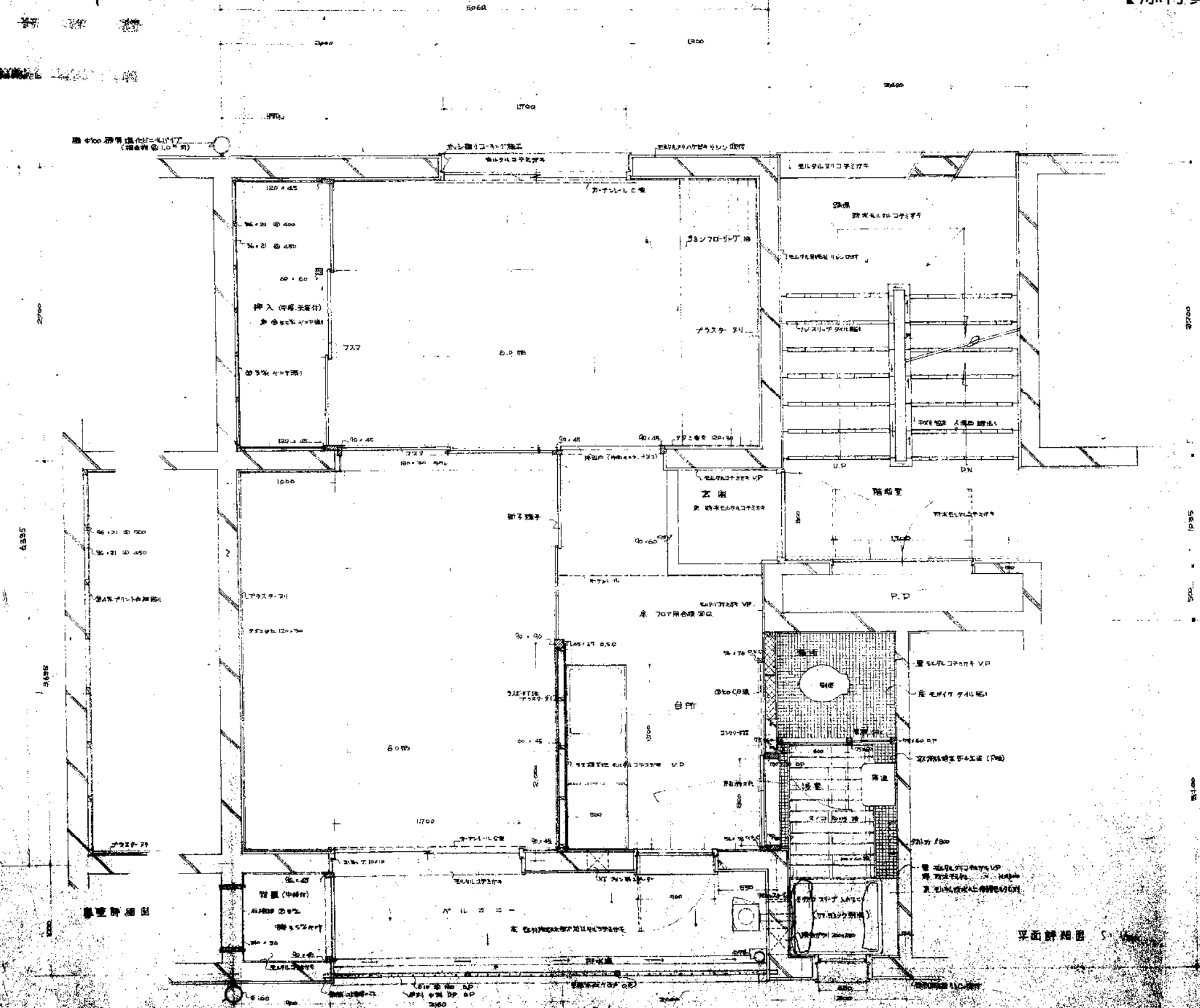
付近見取図



施工建物

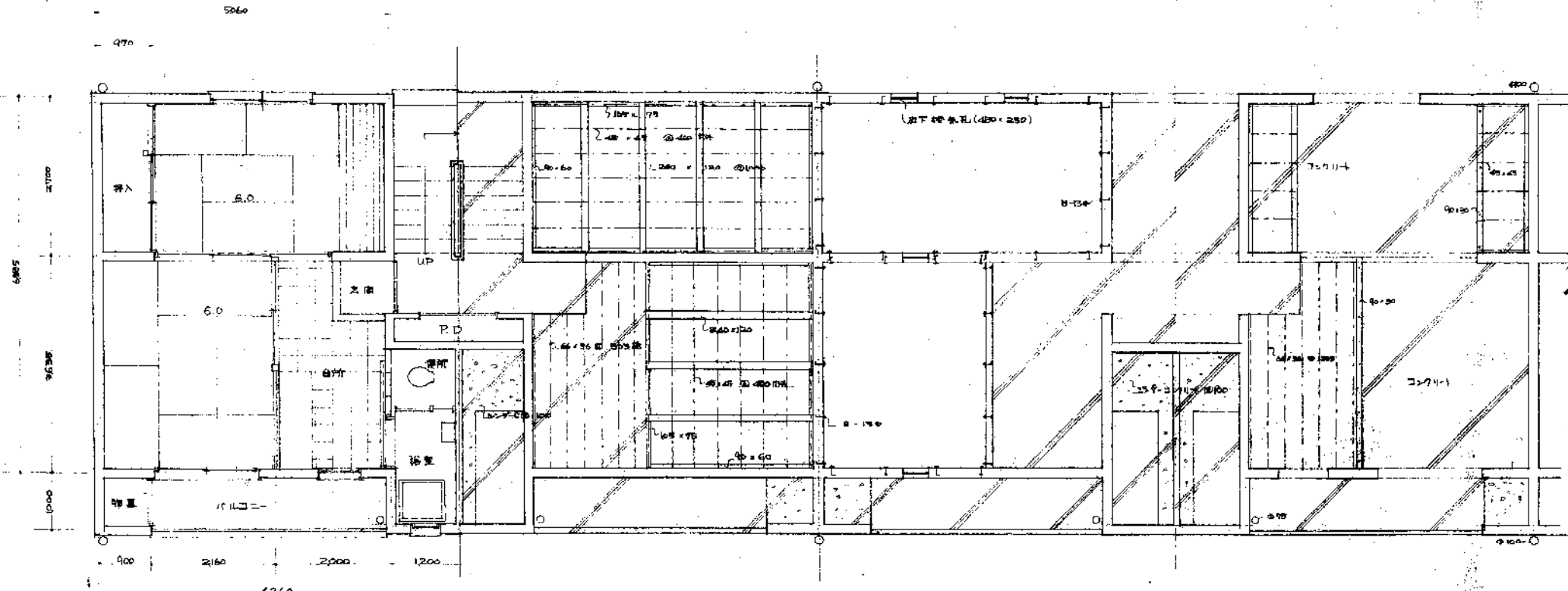
配置図 1/500

年度 H12	設計年月 H13.2	工事名 住第1225-1号 明野住宅外壁改修工事	一級建築士事務所 99P-12610 有若杉建築設計 大分市大道町1丁目7番26号 097-544-0804	図面名称 付近見取図 配置図	縮尺 1/500	建築士法第20条第1項に基づく表示 一級建築士第38794号 若杉栄一 (印)	No. 6
-----------	---------------	-----------------------------	---	----------------------	-------------	--	-------



- ※ 記事項
1. 本図記入寸法は 組立寸法を原則とする。
 2. フロア台座はすべて組立とする。
 3. パネル取付は真中位置とする。
 4. 記入漏れその他不明な点は係員の指示により可也。

平面詳細図 S-1/1
 2014年10月20日 作成
 平面図 1/1
 6260
 6260
 6260

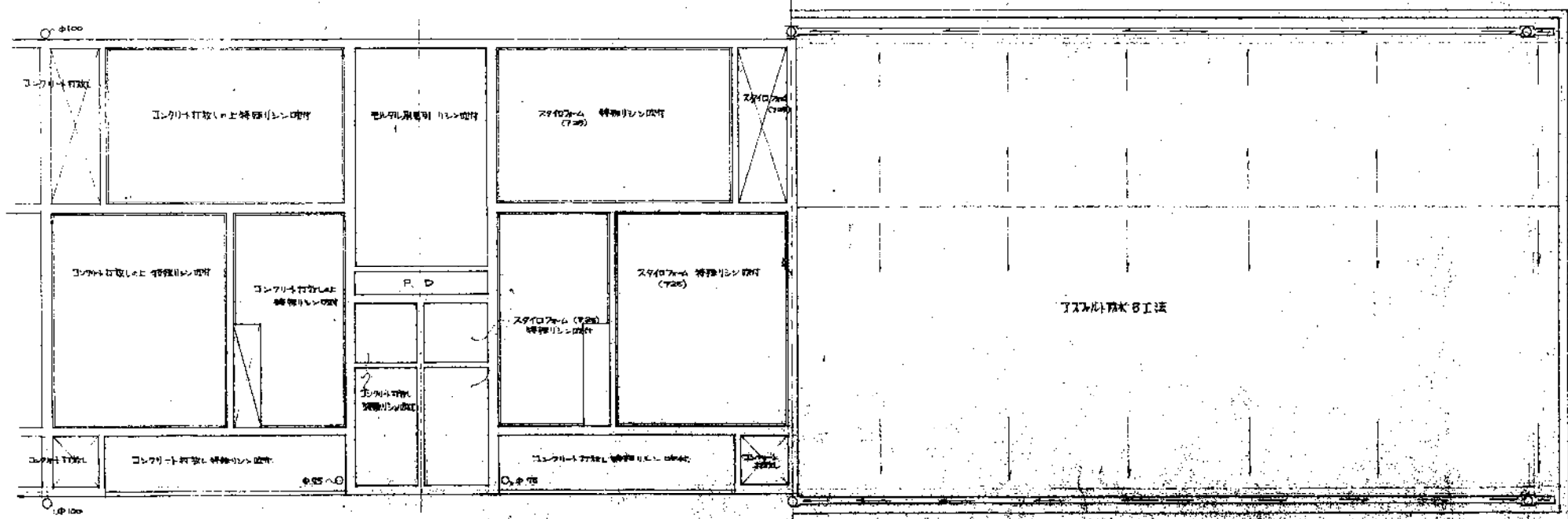


平面図 1/50

1階床伏図 1/50

基礎伏図 1/50

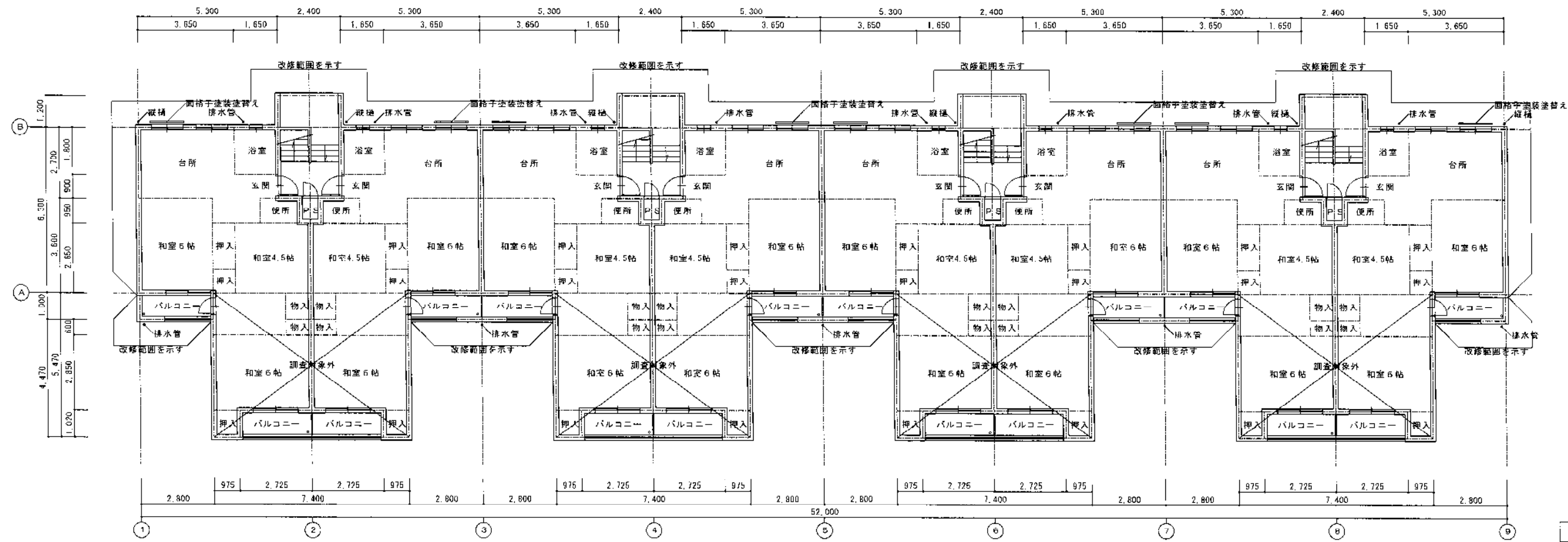
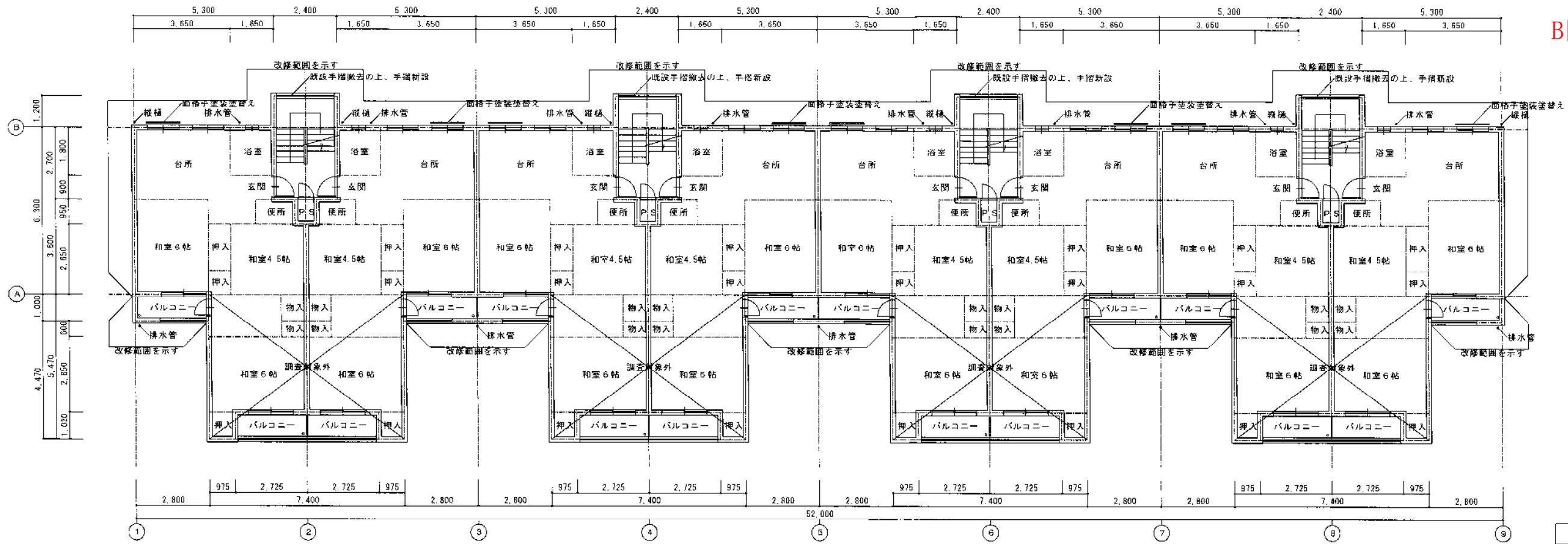
床伏図 1/50



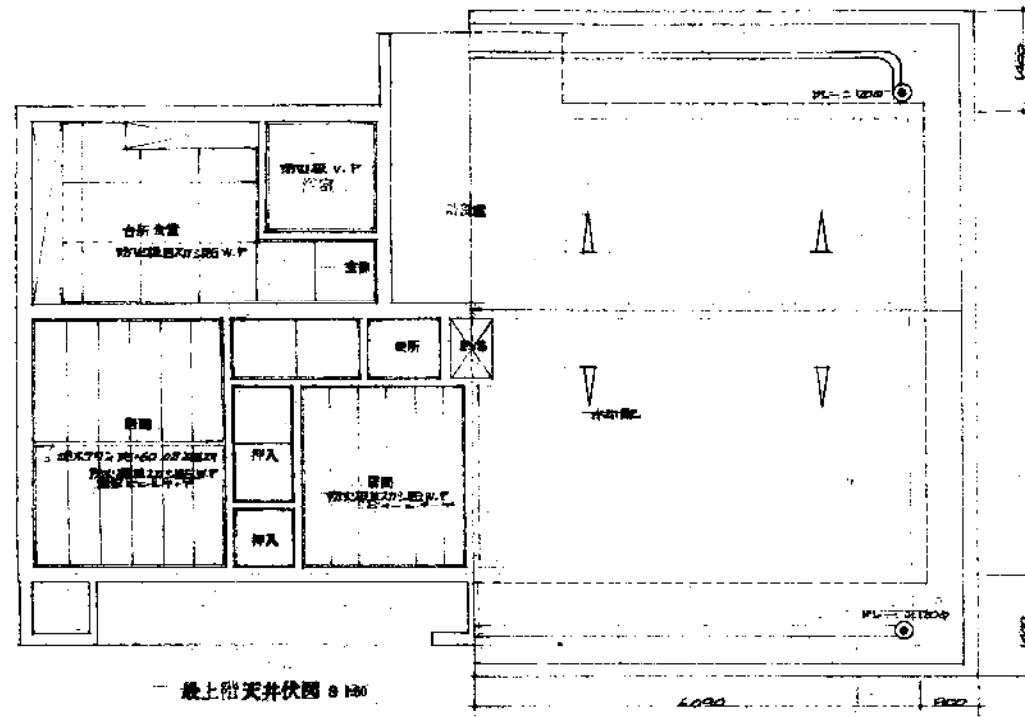
一般天井伏図 1/50

基上層天井伏図 1/50

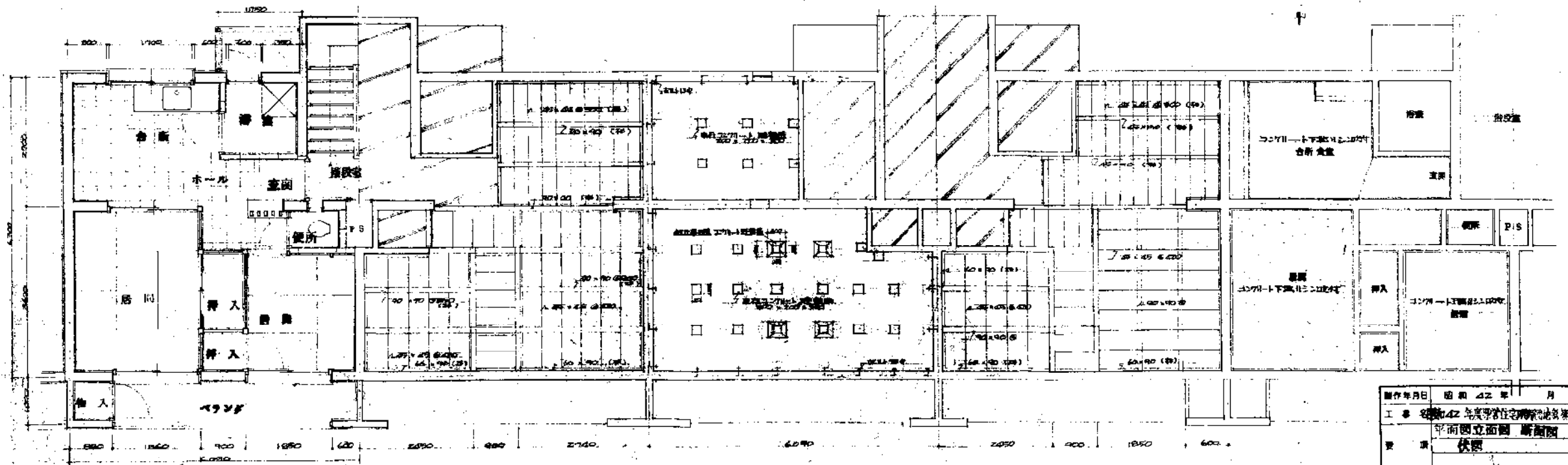
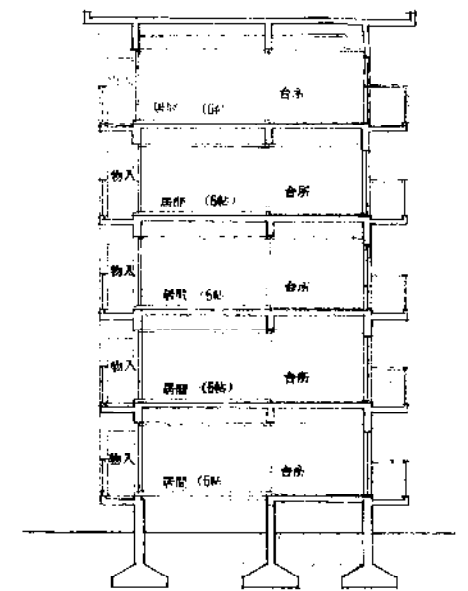
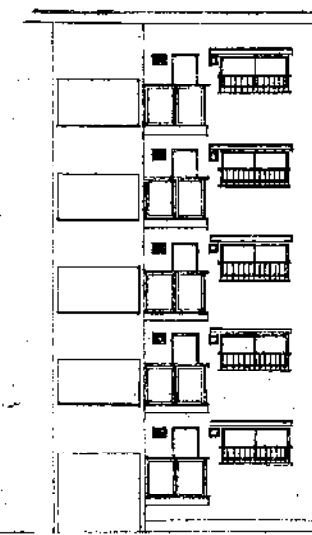
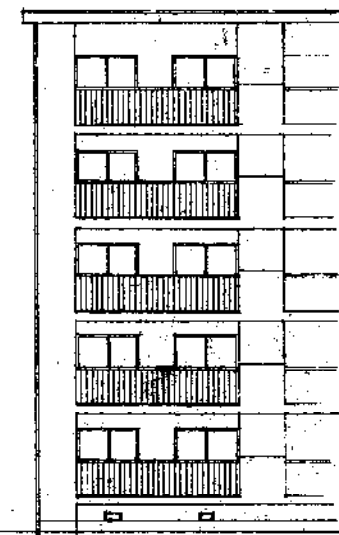
別棟伏図 1/50



年度 H12	設計年月 H13.2	工事名 住第1225-1号 明野住宅外壁改修工事	一級建築士事務所 99P-12610 (有) 若杉建築設計 大分市大道町1丁目7番26号 097-544-0804	図面名称 平面図	縮尺 1/100	建築士法第20条第1項に基づく表示 一級建築士第38794号 若杉栄一 (印)	No. 7
-----------	---------------	-----------------------------	--	-------------	-------------	--	-------



屋根伏図 8:50



1階床伏図 8:150

基礎伏図 8:150

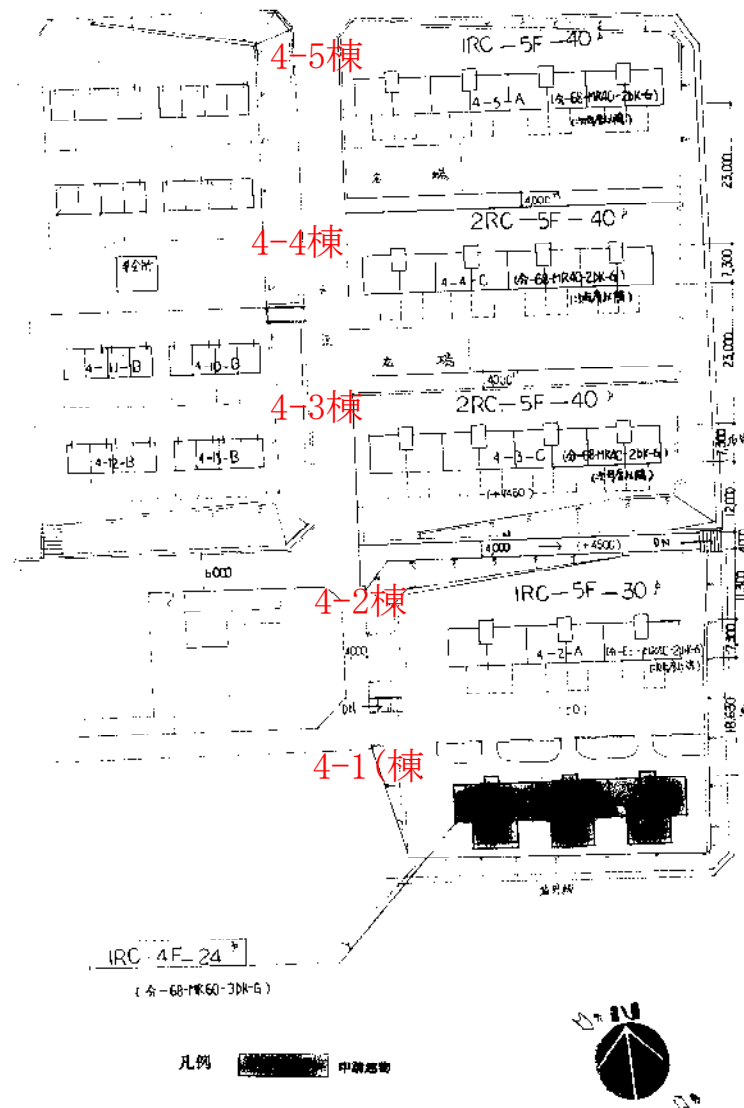
2~5階床伏図 8:150

4階天井伏図 8:150

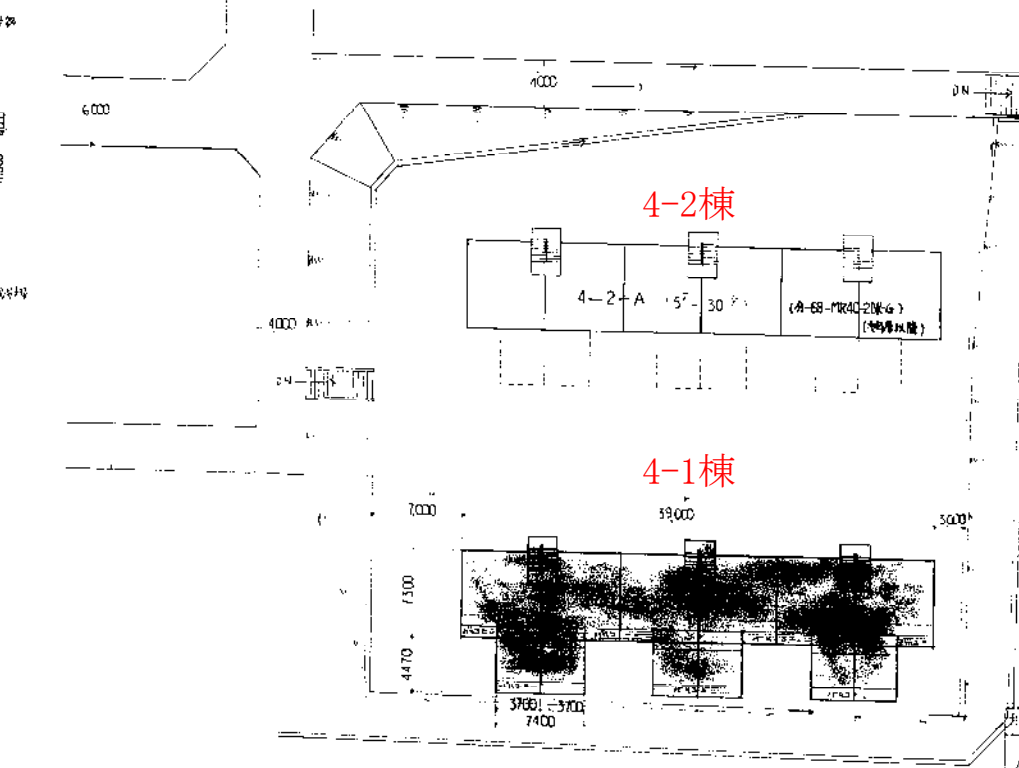
図作年月日	昭和42年	月	日
工事名	昭和42年東京府住宅公社B区画1-5棟既存住宅改修工事		
図名	平面図立面図	断面図	基礎伏図
図番	1-5-150		
縮尺	1/50		
製図者	大羽興土木		

一般配管図 1/300

	巾木	壁	窓	軒天	換気孔	屋根	基礎	手摺	その他	
南	コンクリート 打放し(上層) 高層合板(1F)吹付 PC(上層) 高層合板(1F)吹付	PC(上層) 高層合板(1F)吹付	PC(上層) 高層合板(1F)吹付	全	左	瓦葺 450×450	コンクリート 防水層w100 防水処理あり	ルーフィング型 φ65 埋込み型	H1100×1000×12+2H BL製品	7.5:4:25 24.4種合板φ11-14 H=1800
西	コンクリート 打放し(上層) 高層合板(1F)吹付 PC(上層) 高層合板(1F)吹付	PC(上層) 高層合板(1F)吹付	PC(上層) 高層合板(1F)吹付	全	左	瓦葺	コンクリート 防水層w100 防水処理あり			
東	コンクリート 打放し(上層) 高層合板(1F)吹付	全	全	全	全	全	全	全		



箇所	床	巾木	壁	窓	天井	その他
居室	PC(上層) 高層合板(1F)吹付	PC(上層) 高層合板(1F)吹付	PC(上層) 高層合板(1F)吹付	PC(上層) 高層合板(1F)吹付	1F-3F P.C ライナーコート 色付珪藻土吹付	4F P.C 生漆φ25-30(φ9× 4F ライナーコート 色付珪藻土吹付
廊下	天然木合板φ120				1F-3F P.C ライナーコート 色付珪藻土吹付	4F P.C 生漆φ25-30(φ9× 4F ライナーコート 色付珪藻土吹付
物入	コンクリート 素地合板 φ55				P.C 素地合板φ25	P.C 素地合板φ25
バルコニー	P.C 排水溝φ100 防水処理あり	P.C 高層合板(1F)吹付	P.C 高層合板(1F)吹付	P.C 高層合板(1F)吹付	P.C 素地合板φ25	7.5:4:25 (BL製品)



配管図 1/300

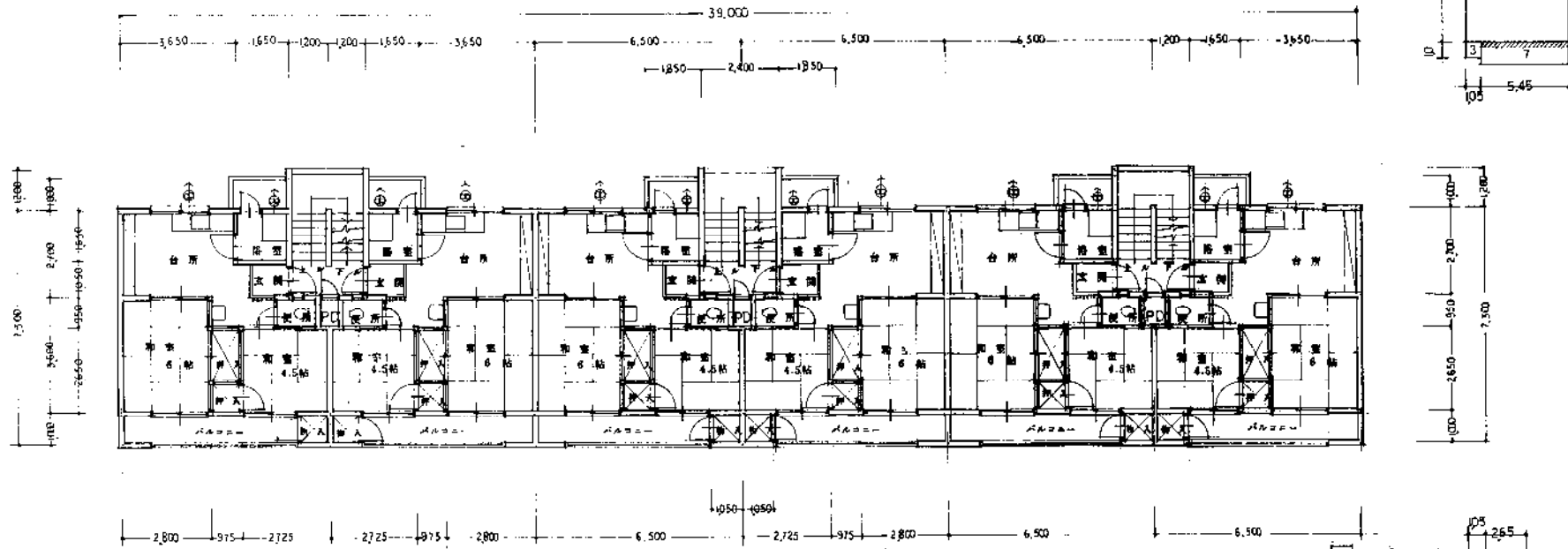
図面No.	D-01
縮尺	1/300
製図者	矢野 誠
校核者	
承認者	
発行	

特記事項

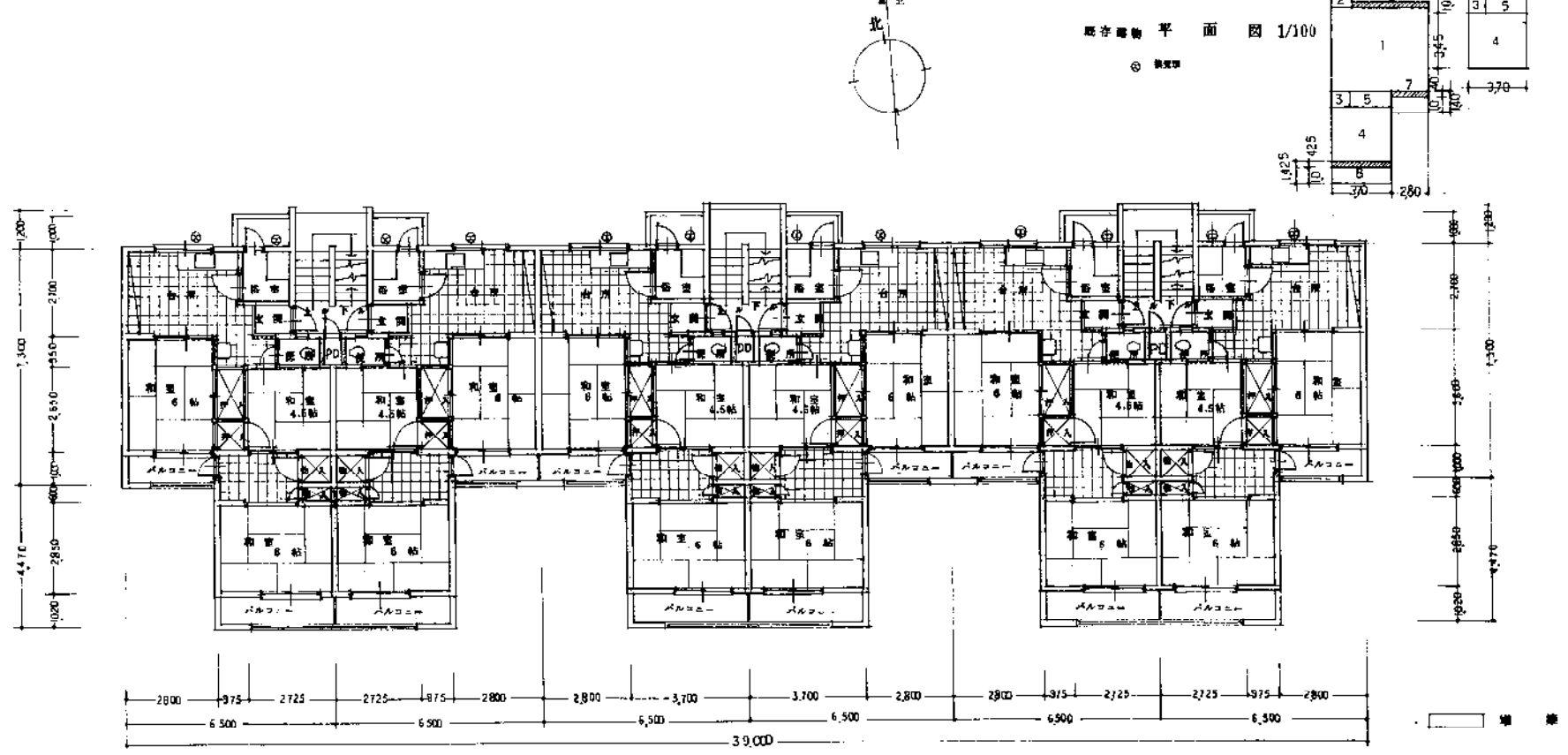
後藤建築設計事務所
1 札幌 5 5 5 5 後藤 札幌
大分市内船崎 3 1 1 1 の 21 ☎ 0975 88 3 0 8 7

大分県土木建築部住宅課
〒860-0811 大分県 大分市 船崎 3-1-1 の 21 ☎ 0975-883087

図面No. D-01
図面種類 一般配管図 外部仕上表 内部仕上表 配管図



		床面積		計	合計	
既存建物	1	6,50	× 6,30	= 40,95		
	2	1,20	× 1,20	= 1,44		
	3	1,00	× 1,05	= 1,05		
				= 43,44	260,64	
				43,44 × 6 ^h		
				260,64 × 5 ^F	1303,2	
増築	4	3,70	× 3,45	= 12,765		
	5	2,65	× 1,0	= 2,65		
						= 15,415
						15,415 × 6 ^h
						92,49 × 5 ^F
合計					353,13	1765,65

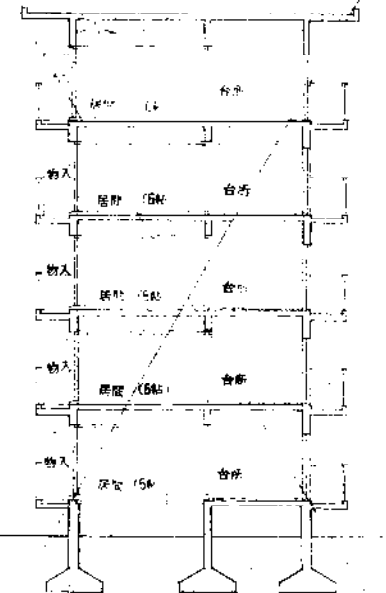
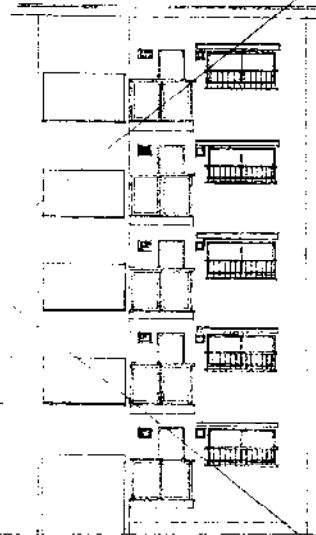
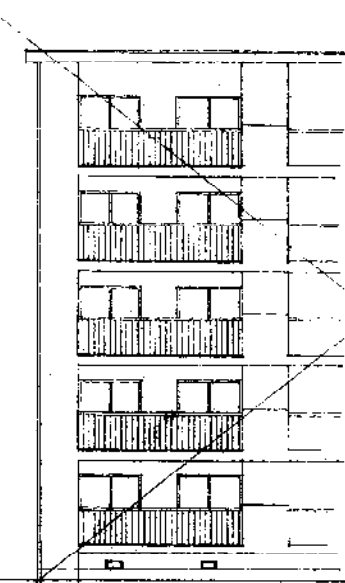
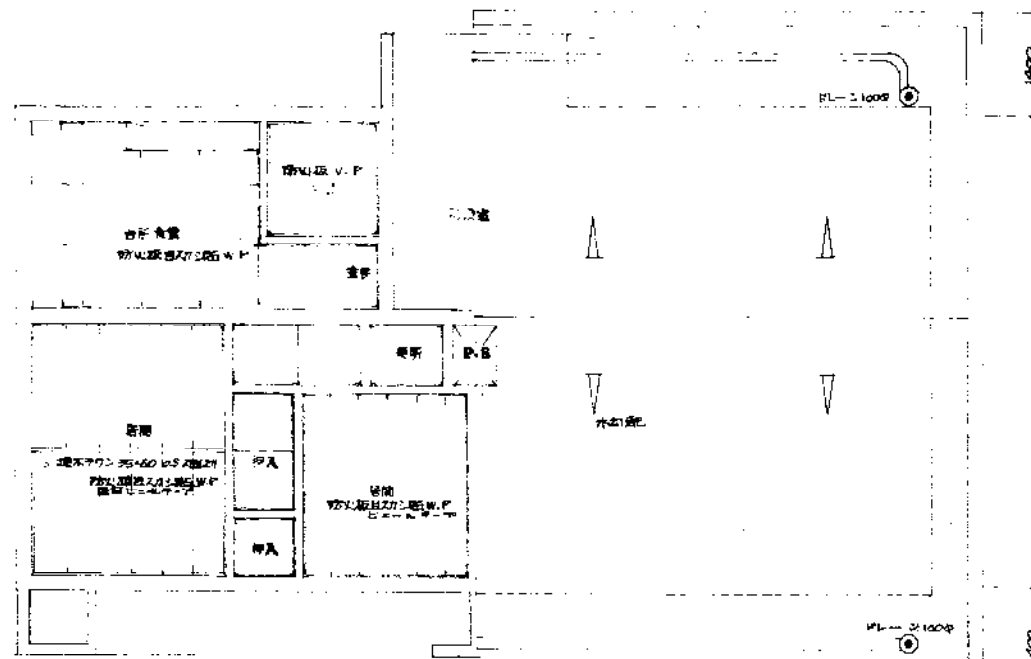


		建築面積		合計	
既存建物	1 + 2 + 3		= 43,44	286,44	
	6	5,30	× 40		= 2,12
	7	5,45	× 40		= 2,18
			= 47,74		
		47,74 × 6 ^h		382,00 ⁵	
増築	1 + 2 + 3 + 4 + 5		= 58,855	382,00 ⁵	
	C	5,30	40		= 2,12
	7	2,80	40		= 1,12
	8	3,70	4,25		= 1,5725
			= 63,6675		
		63,6675 × 6 ^h			

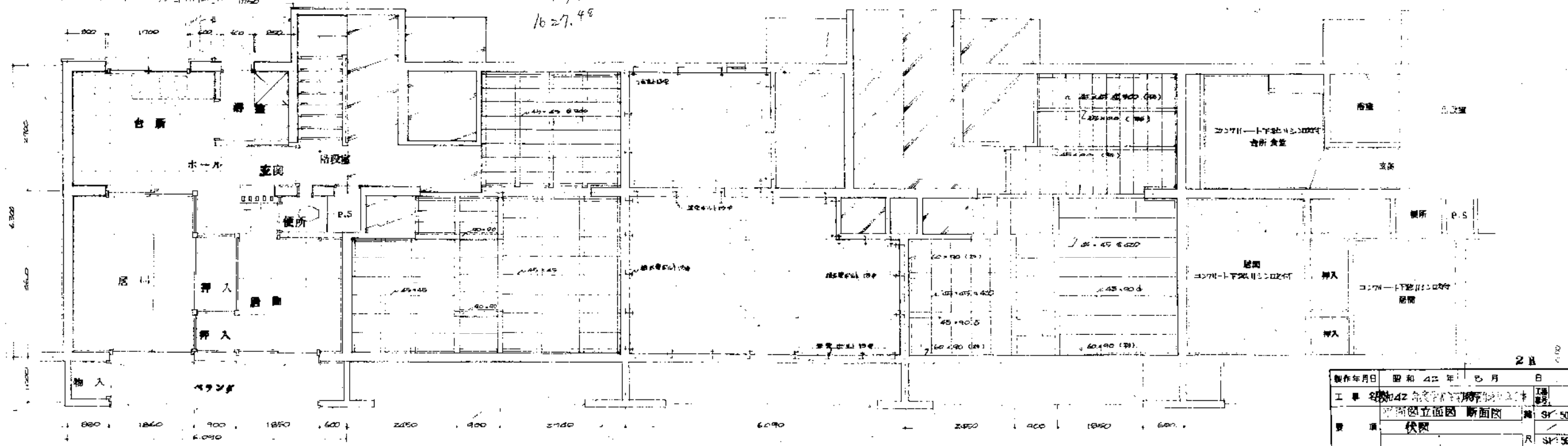
申請建物 床面積
1303,2 + 462,45 = 1765,65

申請建物 建築面積
286,44 + 95,56 = 382,00

年度 H. 2	設計年月 H. 2. 8.	工事名 平成2年度県営明野住宅4-2-A改修工事	製 表 者 誠 誠 主 計 儀 員	図面名称 既存建物平面図 増築平面図	縮尺 1/100 1/100	建築士法第20条第1項に基づく表示 一級建築士 大田賢雄 番号3663号 高橋 博	No. 3 36
------------	------------------	-----------------------------	---	--------------------------	----------------------	---	-------------



最上階天井伏図 5:100
 居室 27m x (1.010-2.400) 3.202m²
 物入 1.600 x 6.090 = 9.744m²
 手割 居室用面積 3.56795m²
 手割 建築基礎面積 40.687m² x 40% = 16.2748m²
 屋根伏図 1:50
 0.75 x 0.70 x 0.95 / 2 = 0.3225m²
 0.75 x 0.75 = 0.5625m²
 0.75 x 1.2 = 0.9m²
 0.75 x 0.58 x 1.000 x 1/2 = 0.21375m²
 1.950 x 1.000 x 1/2 = 0.975m²
 合計 2.320m²

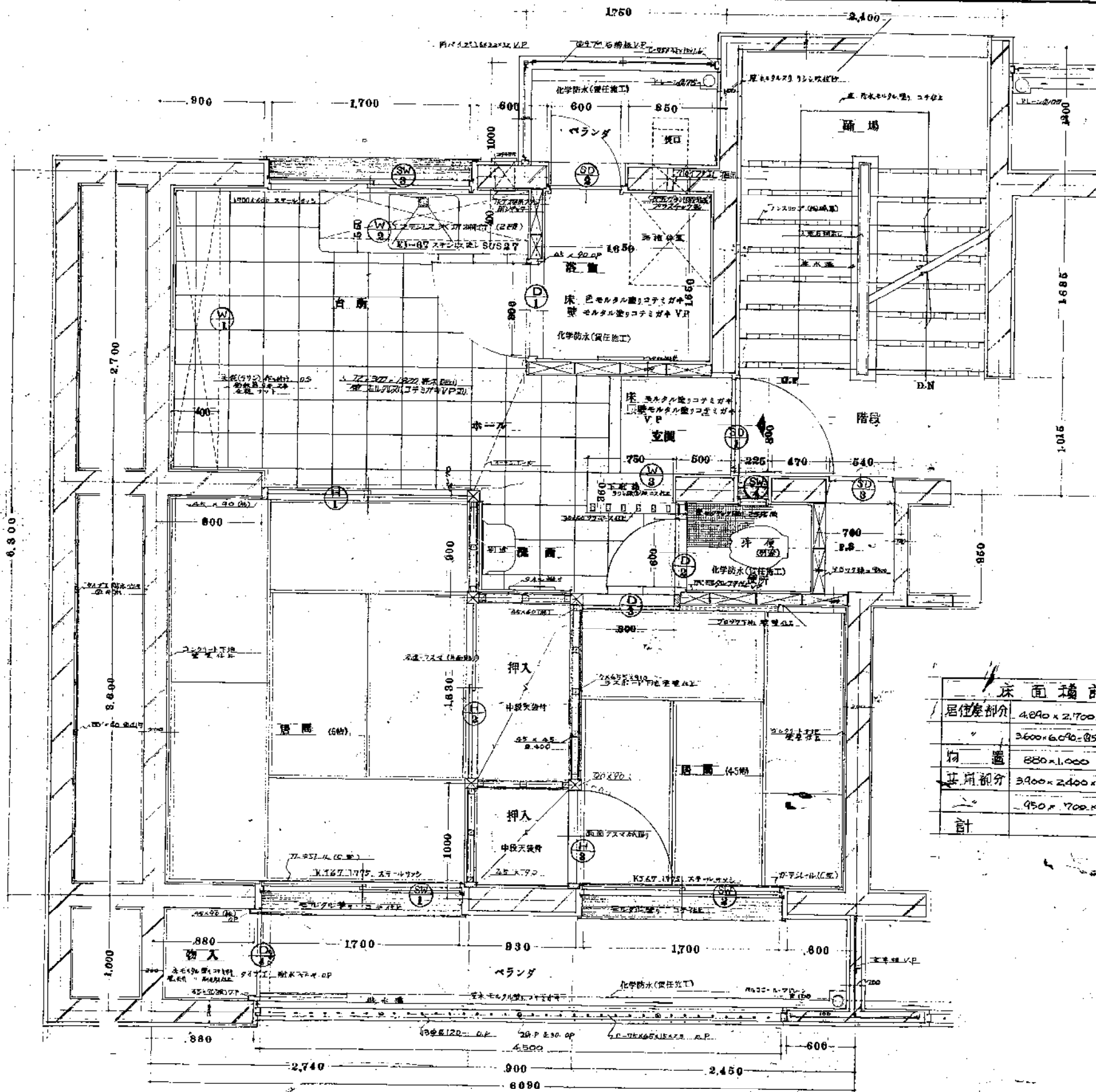


階平面図 5:100 階段伏図 1:50 基礎伏図 1:50 2F 階床伏図 5:100

製作年月日	昭和 42 年 8 月 8 日
工事	昭和 42 年 8 月 8 日 既存住宅図面
図面番号	16 枚の内 7 号
製図者	大分県土木建築課
検査者	大分県土木建築課

【添付資料11 既存住宅図面】

C区画 4-3、4-4棟



床面積計算表 M²

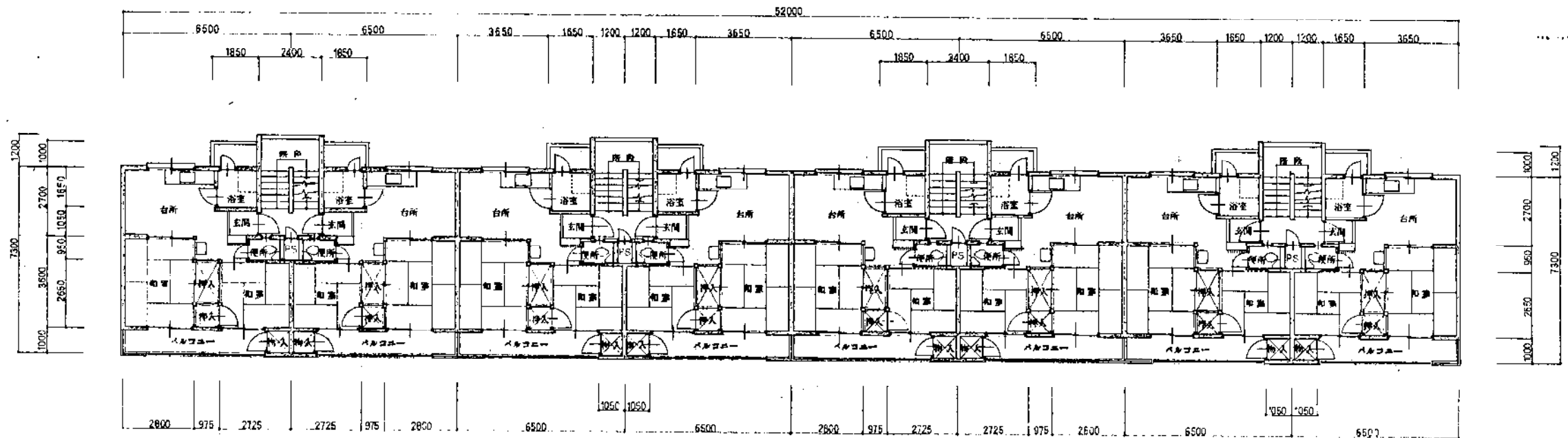
居住床部分	4,240 × 2,700	11,448.00
	3,600 × 6,040 ÷ 250 × 350	21,581.6
物置	880 × 1,000	0.8800
共用部分	3,400 × 2,400 × 1/2	4,080.00
	450 × 700 × 1/2	0.3325
計		40,680.00

昭和44年度既存住宅 図地新築工事
 昭和45年度既存住宅 図地新築工事

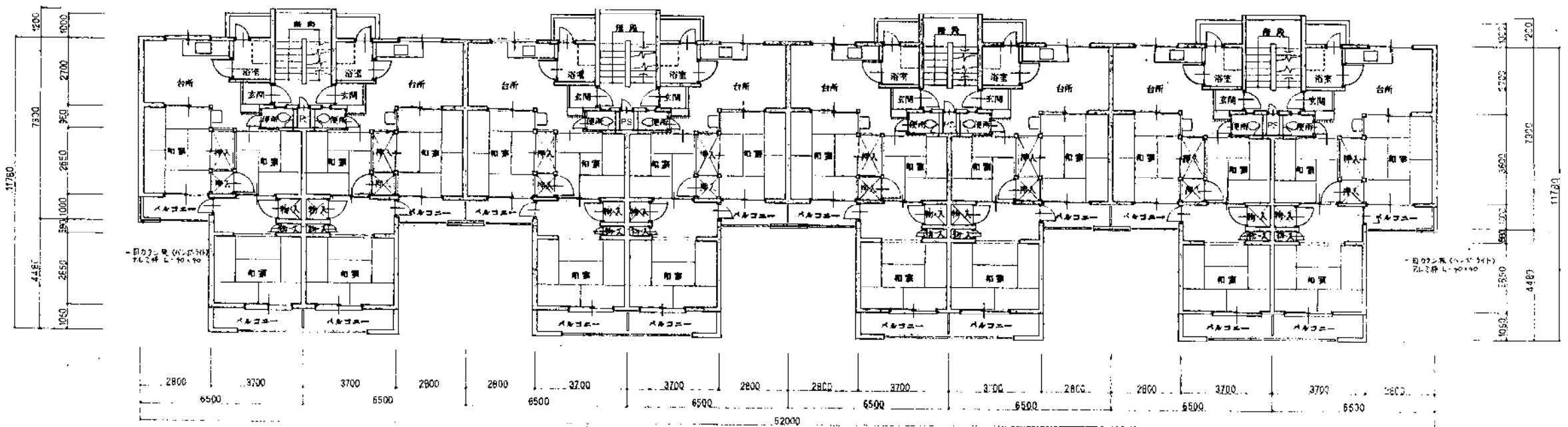
2-R

製作年月日	昭和42年 月 日
工事名	昭和42年度既存住宅 図地新築工事
要項	平面詳細図
図面番号	16枚の内 6号
検印	大分県土木部 建築課

68A 0019



既設建物 平面図 1:100

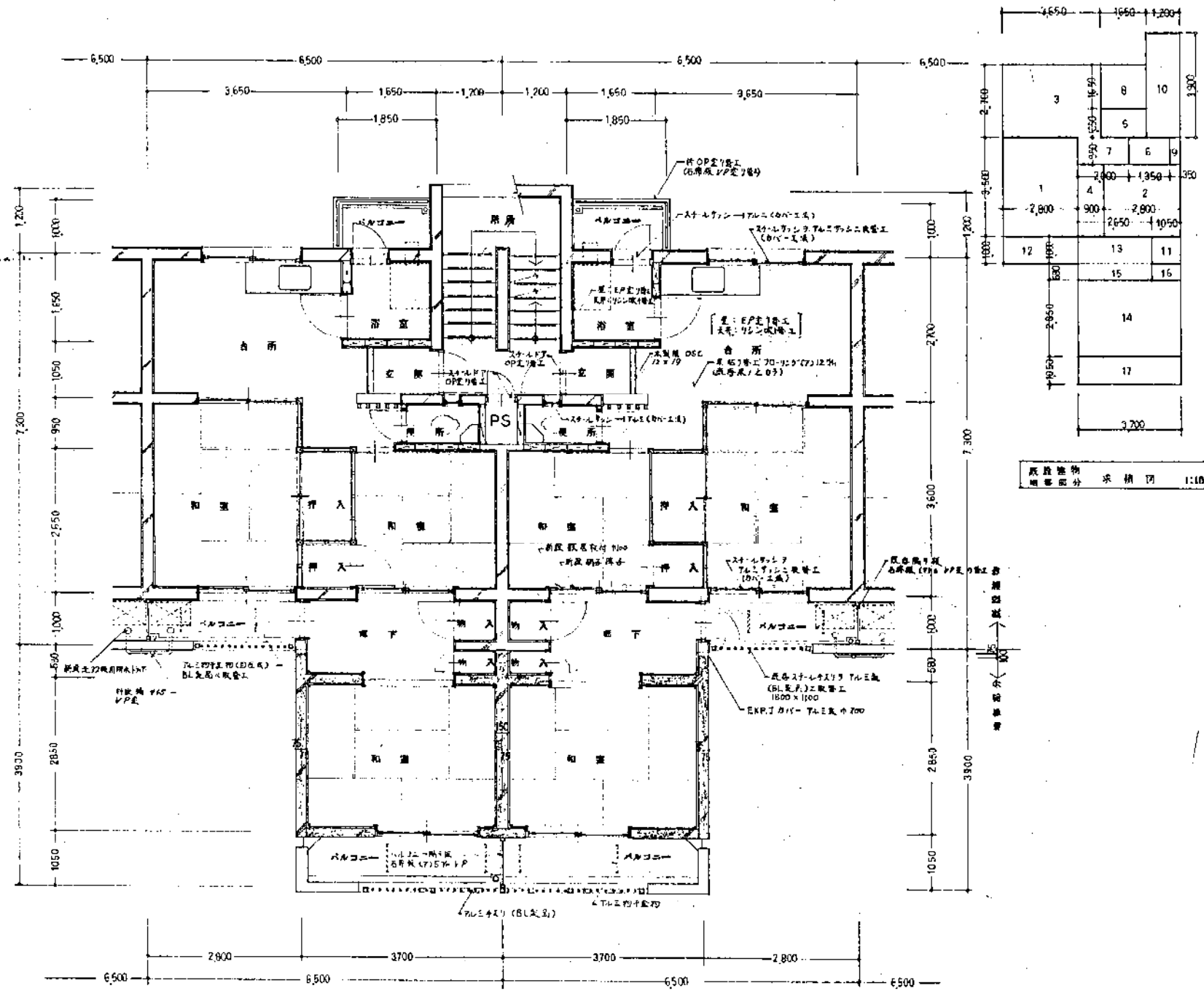


増築 平面図 1:100

年度 H 3	設計年月 H 3 9	工事名 平成3年度 呉宮町野道第4-5-A 改善工事	大分県土木建築部住宅課	図面名称 平面図 (既設建物 増築後)	縮尺 1:100	建築士法第20条第1項に基づく表示 一級建築士 大臣登録 第64041号 大分県土木建築部住宅課 野上和 監	No. 3 48
-----------	---------------	-------------------------------	-------------	------------------------	-------------	--	-------------

【添付資料11 既存住宅図面】

- 1 本工事は、国土交通省住宅建設工事共通仕様書平成元年度版に準ずる。
- 2 材料及製品で図面上に商品名記入のないものは、記入品目 同等品とす。
- 3 C区画 4-5棟
- 4 アルミサッシ、ユニットバスはBL製品とす。
- 5 浴槽取付部は無機高耐熱浴槽取付同等品とす。
- 6 浴槽取付物は1床おきにユニットバス取付可也。
- 7 畳(化学処理)は2畳0.77㎡、1畳0.49㎡と計測した床面積を各階付帯部分に算入し、既設の畳の面積を併記する。
- 8 付帯部分の床面積は、付帯部分の面積に、付帯部分の面積とす。
- 9 10畳以上の畳は、C種物の付帯部分に算入し、既設の畳の面積を併記する。
- 10 化粧タイルの床面積は、付帯部分の面積に算入し、既設の畳の面積を併記する。
- 11 本工事に伴って柱建具等、付帯部分の面積は、付帯部分の面積に算入し、既設の畳の面積を併記する。
- 12 バルコニーの床面積は、150cm以上の幅に算入する。
- 13 工事仕様書
 - 1 増築(和室4帖1室A浴室)
 - 2 台所の床面積の増大及び壁の増設等
 - 3 洗面所の取付(台所)
 - 4 玄関及び浴室の壁の増設等
 - 5 鋼製建具及び鉄製建具の取付(カネ工法)
 - 6 バルコニー(既存建物)の新設等及びアルミサッシの取付等
 - 7 同上 1の物件の取付等
 - 8 外部及び共用部分の鉄部等の取付(玄関付PSFP付等)
 - 9 外装改修
- 14 外装改修工事において、EAL等部材の改修工事の付帯部分の面積を本工事の面積に算入する。
- 15 既設の2階に新設流す排水パイプ(150)及び給湯(165)と既設の2階(建築工事)
- 16 換気扇表示文字はアルミ板(10)3見込(1)98×L-文字の表示は2階の11所取付。
- 17 扉取付のホート貼りはステンレススチール(SUS-304)とす。
- 18 特殊塗膜工事に付帯部分の床面積は、既設の床面積に算入し、付帯部分の面積を併記する。
- 19 耐火床は日本工業規格に準じた耐火床とす(1階床面積は算入)
- 20 屋上防水改修工事(付帯部分の面積に算入)



既設建物
縮尺 1:100

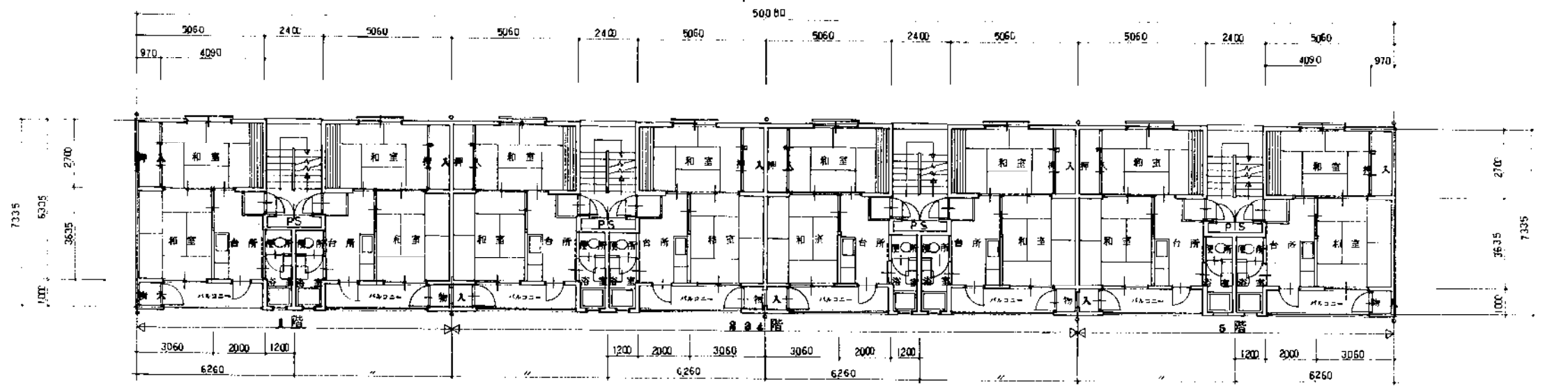
平面詳細図 1:50

面積表		床面積 (公定仕法方式)			
階数	用途	床面積	延床面積	床面積	延床面積
1	和室	3.6 x 2.8	10.08	8	2.7225
2	和室	2.65 x 2.9	7.42	9	0.3325
3	台所	3.65 x 2.7	9.855	10	4.68
4		2.65 x 0.9	2.385	11	1.05
5		1.65 x 1.05	1.7325	12	0.9333
6		1.35 x 0.95	1.2825	13	0.8873
7		2.0 x 0.95	1.9		45.2566

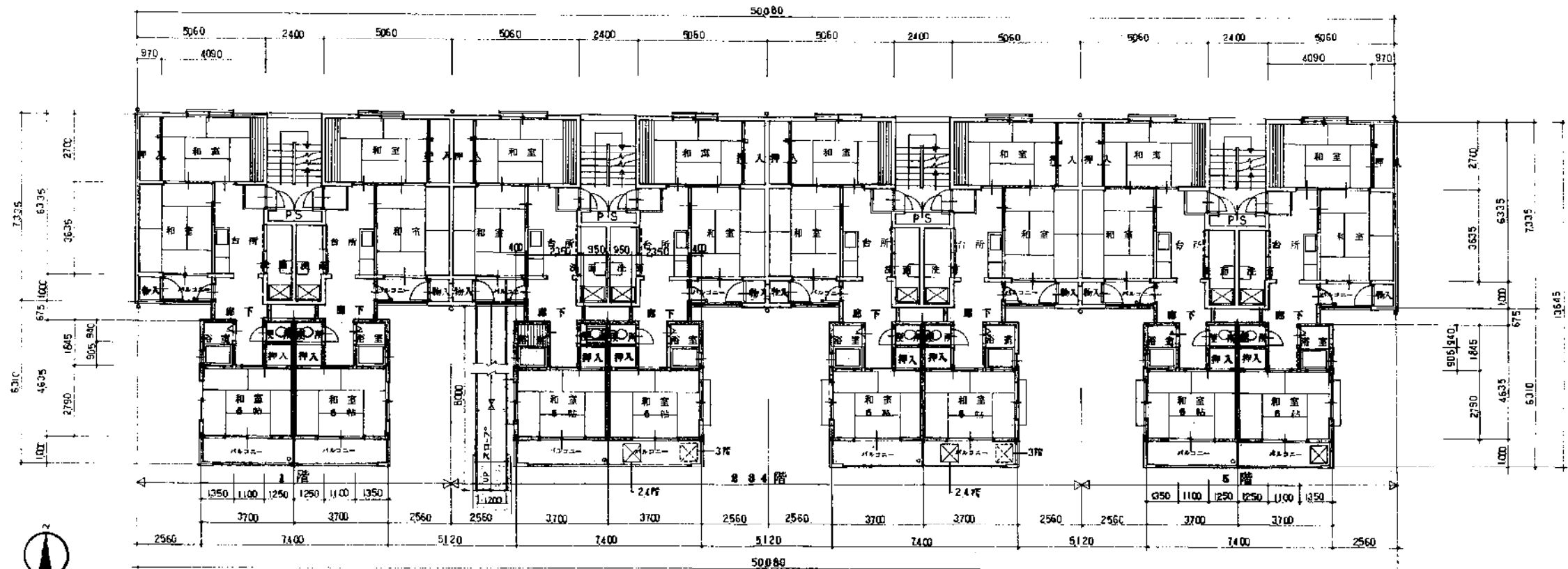
年度 H3 設計年月 H3.8 工事名 平成3年度 奈良明野住宅4-5-A 改修工事

大分県土木建築部住宅課

図面名称 平面詳細図 縮尺 1:50 建築士法第20条第1項に基づく表示 一級建築士 大臣登録 第64041号 大分県土木建築部住宅課 野上和彦 No. 8/4F



既存建物 平面図 S1/100



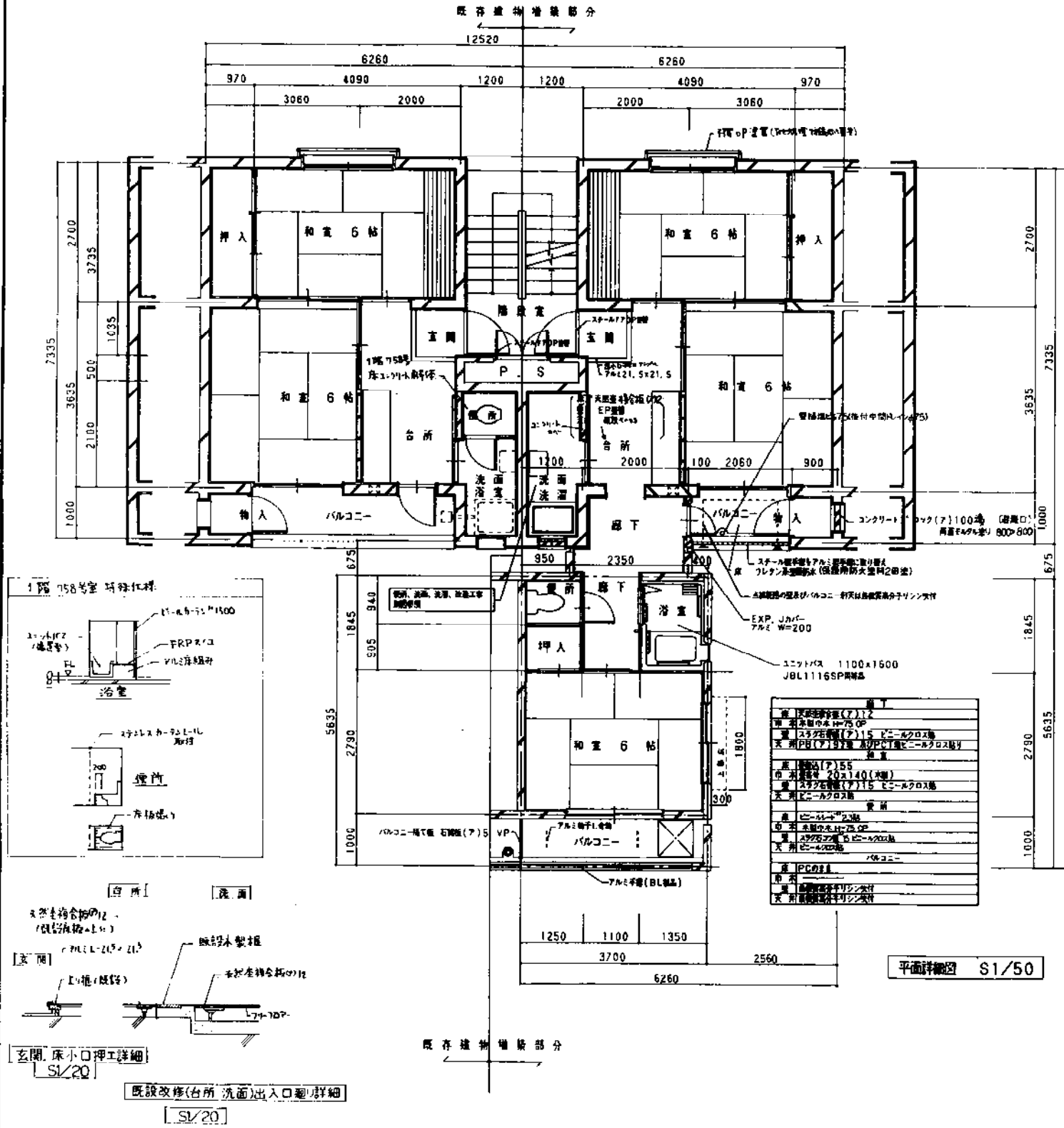
増築 平面図 S1/100

1階 758号室は特設住棟とする。

40-7
便所
浴室

年度 H5	設計年月 5.7	工事名 平成5年度県営明野住宅6-1改善工事	大分県土木建築部住宅課	図面名称 平面図(既存建物・増築棟)	縮尺 S1/100	建築士法第20条第1項に基づく表示 一般建築士 大臣登録 第64041号 大分県土木建築部住宅課 野上和 登	No. 6 57
----------	-------------	---------------------------	-------------	-----------------------	--------------	--	-------------

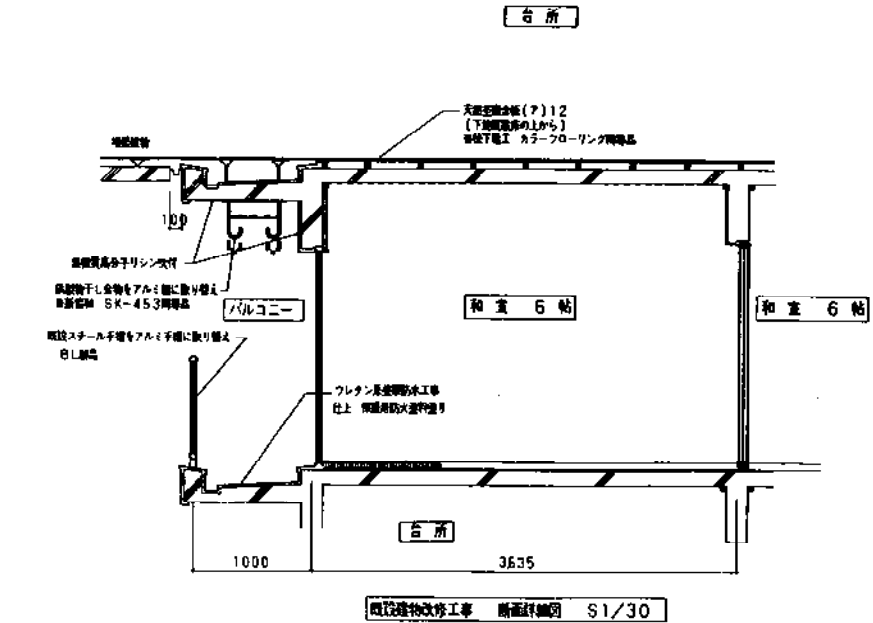
D区画 6-1、6-2、6-3棟



床	既存住宅(ア)12
床	既存住宅(ア)15
床	既存住宅(ア)15
床	既存住宅(ア)15
床	既存住宅(ア)15
床	既存住宅(ア)15
床	既存住宅(ア)15
床	既存住宅(ア)15
床	既存住宅(ア)15
床	既存住宅(ア)15
床	既存住宅(ア)15
床	既存住宅(ア)15
床	既存住宅(ア)15
床	既存住宅(ア)15
床	既存住宅(ア)15
床	既存住宅(ア)15
床	既存住宅(ア)15
床	既存住宅(ア)15
床	既存住宅(ア)15
床	既存住宅(ア)15
床	既存住宅(ア)15
床	既存住宅(ア)15
床	既存住宅(ア)15
床	既存住宅(ア)15

平面詳細図 S1/50

特記事項	
1	特記事項は全て金型住宅建築工事共通仕様書平成元年版による。
2	材料及び工法で図面に記載されていないものは、記入品又は同等品以上とする。
3	アルミ手摺、ユニットバスはBL製品とする。
4	リシン吹付部分は、無機質高分子リシン吹付とする。
5	壁紙貼付は、1本おきに滑り止め取り付とする。
6	畳(化学畳)は、ワラサンJS A59B 厚55 表JAS 緯5/2等とする。
7	
8	窓用シーリングとあるものは、C種ポリサルファイド系シーリングとする。
9	スチラスチローは全て遮音網、ステンレススチローは遮音網とする。
10	
11	バルコニー手摺の強度は150Kg/m 以上の物を使用する。
12	工事概要
1	増築(和室6帖1室、浴室及びトイレ)
2	浴室、洗面所、便所の改修
3	台所の床張り替え及び壁、天井工事
4	換気扇の取付(台所、便所)
5	バルコニー-物入れ内裏面はCRF7100種の上向きモルタル塗とする。
6	バルコニー(取捨簡易物)の床裏面をアルミ手摺に取り替え。
7	バルコニー(取捨簡易物)の床裏面をアルミ手摺に取り替え、揃え手摺を付す。
8	外壁及び共用部分の取捨簡易物(土間、P.F.F. 並平壁、耐震壁)を床下層用ラップ及びマンホール2個塗(下地処理)を付す。
9	外壁改修 不良箇所補修の上E2吹付(階段室は吹付)
10	バルコニー-物入れ階段室物入れ及台所 洗面の建具は不良箇所補修(金物共)の上CP塗替(共)
11	1階758号室の浴室を床コンクリート塗り替え、仕部スチローを断熱材を新設設置。
13	1階758号室浴室の浴室内は特殊仕様とする。洗面器は40cm以下を付、鏡取付、洗面化粧台2尺。
14	風呂のバルコニー部に新設ドレイン(幅75cm)を設け排水、保護用防水2層塗り JIS A 1312仕様とする。
15	既設浴室部コンクリートブロック積み(ア)100種し筋アンカーを横方向に所定する。
16	既存外壁改修の仕上げは、水型壁紙塗りE2吹付とする。
17	新火源は日本アルミ耐火管エキスパシジョンジョイント同等品とし1層2H、2-5層1+耐火とする。(耐火床は不用とする)
18	
19	既設床下換気孔は換気の上コーラル塗りとする。



既設建物改修工事 断面詳細図 S1/30